

学習指導センターだより

第1号〔令和7年4月24日（木）〕

〒949-6680 南魚沼市六日町 865 南魚沼市民会館 2F 南魚沼市学習指導センター

☎025(773)6702 Fax 025(773)6703 Eメール mgakusen@minamiuonuma.ed.jp

ホームページURL <https://www.minamiuonuma.ed.jp/1570003> 南魚沼市学習指導センターで検索

内向型の子どもは、学びづらいのか

所長 岡村 秀康

「学校は、内向型の子どもにとって、学びづらい場所になっていませんか」

そんなご意見をいただきました。実際は、どうでしょうか。

子ども理解の一つとして、「外向型と内向型」の二つに分ける見方があります。本来は複雑な定義ですが、ここでは簡潔に次のように考えてみます。

- 「外向型の子ども」…人との交流場面に得意で、コミュニケーションを好む。
- 「内向型の子ども」…人との交流場面に苦手で、一人でじっくり考えることを好む。

学校教育が外向型の子どもを育てる傾向にあることは、多く指摘されるどころです。

特に近年は「協働的な学び」が強調され、ペアやグループでの意見交流、全体での交流など対話的活動が積極的に行われています。対話的活動は外向型の子どもの得意とするところですが、内向型の子どもにとっては苦手な分野です。頻繁に続くと、居心地の悪さや、自分らしさを発揮できないストレスを感じる子もいるかも知れません。

冒頭のご意見は、「協働的な学び」が積極的に展開されると、「内向型の子どもにとっては、教室が学びづらい場所になってしまう」と危惧する声であると受け止めました。

どの学級にも内向型の子どもが在籍していることは周知のとおりです。では、どのような配慮が必要でしょうか。そのヒントとなるのが、「複線型の授業」です。複線型の授業は、子どもが学び方を選択して、自分の特性や興味関心に合った学習を進めることにつながります。

複線型の授業は、南魚沼市でも行われています。A小学校では、子ども達が自分の関心に合わせて課題を選択し、さらに一人で考えたい子は個人で進め、仲間と考えたい子はグループやペアで進めていました。思考のプロセスも、ノートにまとめたりタブレットを活用したりなど選択できました。B小学校では、「自由参加型の交流場面」が見られました。子どもが必要に応じて交流ブースへ移動して交流に参加し、一人で考えたいと思ったら自席に戻り、自分の考えをまとめることが保障されていました。なるほど、「これならば、子どもは自分の意志で活動を選択し、学びに集中できる」と感心した実践でした。

複線型の授業は、内向型の子どもも外向型の子どももそれぞれの特性を生かした学びが可能になります。しかし、子どもの特性は、外向型や内向型だけではなく様々な理解が必要です。子ども理解を深めながら「個別最適な学び」と「協働的な学び」が充実することを期待しています。

～ 令和7年度スタート! ～

令和7年度がスタートしました。各学校におかれましては、新しいスタッフを迎え新鮮な気持ちで、新年度を迎えられたことと拝察いたします。

南魚沼市学習指導センターも新しい指導主事を迎え、新たな視点から、湯沢町・南魚沼市の学校支援を一層充実させていこうと準備を進めております。

本年度も、当学習指導センターは南魚沼郡市内すべての学校を訪問するとともに、各教科等の学習指導を中心に様々な研修講座を計画しています。

今日的な教育課題を踏まえ、各学校の研修テーマに寄り添いながら、授業力向上を支援してまいります。先生方との素敵な出会いを期待し、子どもたちの学力向上を共に図って行きたいと考えています。

今年度も、どうぞよろしくお願いたします。



新しく南魚に赴任された皆様へ

今年度、はじめて南魚沼郡市に赴任された皆様。ようこそ南魚へ！改めて、よろしくお願いたします。「南魚沼市学習指導センター」について簡単に説明します。

◆ 創設の趣旨

南魚沼市学習指導センターは、平成8年度に南魚沼地区の学習指導に関する研究及び研修に寄与し、小・中学校の児童生徒の学力向上に資するために、当時の南魚沼郡4町（湯沢町、塩沢町、六日町、大和町）の広域事業として設置された研修機関です。学習指導センターは、『**教師の授業力向上を図り、児童生徒の学力向上を目指す**』ことを目的に様々な事業を行っています。特に一昨年度から、南魚沼市の学校では「**読む力**」の育成をとおして、先生方の授業力向上、児童生徒の学力向上を支援します。

◆ 職員数の経緯

設置当初（平成8年）は算数・数学教育を担当する指導主事1名の在籍でしたが、平成13年度に英語教育を担当する指導主事、18年度には国語教育を担当する指導主事が配属、29年度は理科教育、道徳教育を担当する2名の指導主事が配属になりました。現在は、国語、算数・数学、外国語・国際科、理科、応援を担当する5名の指導主事体制で、管内の小・中学校、特別支援学校を支援していきます。

◆ 主な事業（「南魚沼市学習指導センター条例」より）

- 1 学習指導に関する専門的、技術的事項の調査及び研究に関すること
 - 2 教職員の学習指導についての研修に関すること
 - 3 学習相談に関すること
 - 4 教材、教具その他の資料の収集及び管理運営に関すること
 - 5 前各号に掲げる事業のほか、学力向上に関し必要な事業を行うこと
- ※ 詳しい事業内容については、次ページをご覧ください。

学習指導センター事業内容紹介

学習指導センター事業の大きな柱は、『学校訪問』と『研修講座』の二つです。

1 学校訪問について

- (1) 計画訪問 ○教科：国語、算数・数学、外国語(国際科も含む)。
○訪問形式：A方式(授業公開と研究協議会)
○訪問回数：各校年間3回とする。
- (2) 要請訪問 ○教科：国語、算数・数学、理科、外国語(国際科も含む)。
*その他の教科での要請を希望される場合は、各学校で中越教育事務所の要請訪問等を活用するなどをご検討ください。
○訪問形態：A方式…授業公開と研究協議会、指導案検討等
B方式…模擬授業、示範授業等
C方式…テーマ別研修、講話、演習等
○訪問回数：上限なし
- (3) 応援訪問 ○対象：・教職2・3年目研修(30時間の校内研修)を支援します。
・要請があれば経験年数4～6年目を中心に広く支援を要する教員の支援を行います。(応相談)
○応援姿勢：当該教員の授業や指導の基礎基本が確立できるよう支援します。
当該教員の「持ち味・よさ」を引き出せるよう支援します。
○訪問形態：1学期中に2、3年目の先生方全員の訪問を予定しています。
2学期以降については各校の希望に応じて訪問します。
- (4) 指導主事参観：上記の訪問とは別に、学習指導センターとして学校の授業の実態や現状を把握し、訪問時により充実した指導ができるよう、指導主事が各校を訪問し授業を参観します。センターより各校に依頼する形式とし、事前に訪問の日時等を調整し、訪問時の各種対応、指導案等は一切不要です。

2 研修講座について

国語、算数・数学、理科、国際・外国語科等を中心としながら、教職員の皆様のニーズに合わせた研修講座を設定しています。より多くの教職員が参加でき、指導力向上の一助となるよう、オンライン研修も実施していきます。

- (1) 必修講座(悉皆研修) ○各教科必修、研究主任及び管理職必修研修等
- (2) 一般研修 ○「読む力」育成研修
(実証研究校での授業公開+協議会、指導主事による研修等)
○教科(国語、社会、算数・数学、理科、国際科・外国語)
○特別支援教育(南魚沼市インクルーシブ教育推進室との共催、教職10～12年目の教職員選択必修)
○地域の特色・今日的な教育課題研修(ICT、道徳、人権教育、同和教育、学級経営等)
○学級づくり・ミドルリーダー研修(教職5、7、8年目の教職員選択必修)
- (4) 教育講演会 ○新潟大学附属小学校から3名の先生にお越しいただき、国語・算数・外国語の3教科について、示範授業・講演会を行っていただきます。
*各校各教科原則1名の参加をお願いいたします。
- (5) 市内教員全体研修 ○南魚沼市教育委員会主催、南魚沼市教育振興会後援による市内の全職員を対象とした研修会を実施します。*南魚沼市内全教員参加
- ※申込み方法 ○「全国教員研修プラットフォーム(Plant)」での申込になります。

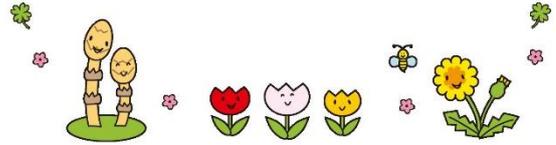
3 その他の事業

- (1) 図書やDVD、視聴覚機器の貸し出し
校内研修や授業づくりに役立つ図書や各社教科書、著名人の授業DVDを揃えています。各種視聴覚機器も取り揃えております。文献及び視聴覚機器の目録は、ホームページで確認できます。
- (2) センターだより <年間10回発行予定>
学校訪問や研修講座の様子、最新の教育情報、授業づくりのヒントなど、皆様のお役に立つ内容へと工夫改善していきます。ホームページでもご覧いただけます。
- (3) 学習指導センターホームページによる情報発信
- (4) 学習相談・授業相談
個人研修やグループ研修をサポート。単発でも定期継続でも可。随時受け付けます。メール、お電話等でご相談ください。

令和7年度 南魚沼市学習指導センター職員紹介

所長：岡村 秀康（南魚沼市教育長）

次長：笠原 健児（南魚沼市管理指導主事）



全体統括、外国語・国際科、ICT担当 中澤 晃

今年度よりお世話になります。3年ぶりの南魚沼市勤務となりました。活発な子どもたちと豊かな自然、物心共に充実した南魚沼の環境の中で、教師の指導力向上と児童生徒の学力向上に向けて尽力して参ります。今年度もセンターは様々な形で先生方を支援いたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



国語担当 荒井 一人

3年目になります。子供たちが「国語って楽しい!」と思うことのできる授業づくり、「読む力」を視点にした授業改善と一緒に取り組んでいけたらと思います。子供たちと先生方のお力になれるように精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



算数・数学担当 井口 浩

3年目になります。各学校の授業から、いろいろなことを学んで共有していきたいと思えます。特に「読む力」の視点から、算数・数学の授業における言語活動の充実のあり方について、みなさんと学び合い考えを深めていきたいです。よろしくお願いいたします。



応援担当 山本 哲夫

今年より主に応援訪問を担当することとなりました。当地には約40名の採用2・3年目の先生方がおられます。応援訪問では、先生方が自信をもって授業に取り組めるように、授業の進め方や学級経営のことなど困っていることを何でも気軽に相談してください。南魚沼地域の子供たちと先生方のために頑張ります。よろしくお願いいたします。



理科担当 宇佐美 宏保

5年目になります。理センター兼任所員・協力員の皆様と力を合わせて研修会の充実を目指します。また、当理センの特色の一つである専門員の方々の指導で地域に根ざした楽しい野外研修会を実施します。「郡市標本展並びに科学研究発表会」は、お手数をおかけ致しますが、充実発展するようがんばります。ご協力をよろしくお願いいたします。

事務員：林 由紀（会計・貸し出し担当）

4月 5月 INFORMATION

★研修講座の予定★ 5月の研修講座の予定です。

期 日	コード	研 修 講 座	会 場
5月13日(火)	H02	《全体研修》第1回 学力向上推進研修 (南魚沼市立小中学校管理職・研究主任必修)	ふれ愛支援センター
5月28日(水)	K01	《国語》 授業公開講座 I 〈小学校4年〉	中之島小学校
5月30日(金)	I01	《特別支援教育》 ティーチーズトレーニング ステップ1, 2	総合支援学校 集会室

*理科については、理センだよりのページをご覧ください。

★研修講座の申し込みについて★

・4月18日(金)に『研修講座一覧』を各校に配布しました。『研修講座一覧』をご参照の上、5月12日(月)までに各自でPlantにてお申し込みください。

※『研修講座一覧』はホームページにもアップしました。ご活用ください。

★学校訪問★ 希望調査書の提出ありがとうございました。4月22日付にて訪問期日決定通知を発送しましたのでご確認願います。以下は、5月・6月の訪問予定です。

期 日	学校名 (教科等)	期 日	学校名 (教科等)
5月14日(水)	栃窪小(算)	6月16日(月)	北辰小(国)、湯沢小(算)
5月28日(水)	中之島小(国)、浦佐小(算)	6月18日(水)	赤石小(国)
6月5日(木)	上田小(国)	6月24日(火)	浦佐小(算)
6月6日(金)	浦佐小(国)	6月26日(木)	湯沢中(国)、藪神小(外)
6月9日(月)	藪神小(算)	6月27日(金)	五十沢小(国)

★お問い合わせ先★

学習指導センター関係のメールアドレスは次のとおりです。学校訪問や研修講座の連絡調整、授業構想や指導案の相談、書籍・資料の問い合わせなど、有効にご活用ください。

学習指導センター代表 『mgakusen@minamiuonuma.ed.jp』

中澤 晃 『ct01-219@minamiuonuma.ed.jp』 統括、外国語・国際科、ICT

荒井 一人 『ct01-218@minamiuonuma.ed.jp』 国語、人権教育、同和教育

井口 浩 『ct01-217@minamiuonuma.ed.jp』 算数・数学、読む力、特別支援教育

宇佐美 宏保 『ct01-215@minamiuonuma.ed.jp』 理科、生活科、プログラミング教育

山本 哲夫 『ct01-220@minamiuonuma.ed.jp』 応援、学級づくり